

岐阜の魅力、東京でPR

ビジネスフェア 紺野美沙子さんが紹介

「被災地復興応援」―「地域連携」―「地方創生」をテーマにしたビジネスフェア「2019 よい仕事おこしフェア」が7日、東京・丸の内、東京国際フォーラムで始まった。「清流の国ぎふ」PRステージでは、

県図書館名誉館長で女優の紺野美沙子さんが、岐阜の魅力を紹介した。フェアは8日まで。県内の6信用金庫を含む全国の229信金が協賛しており、521の企業・団体がブースを出展。商談会



岐阜の魅力を紹介する紺野美沙子さん(左から2人目)ら＝東京・丸の内、東京国際フォーラム

や物販、マッチング相談などが行われる。ステージでは岐阜をPRする時間が設けられ、紺野さんやフェア実行委員を務める大垣西濃信用金庫の栗田順公理事長、県東京事務所野原茂基所長が登壇。岐阜のグルメや観光地、史跡を紹介し、紺野さんが「岐阜を訪れるたびに清流に足を浸したり眺めたりして、リフレッシュできる。ぜひ岐阜の奥深さに出会ってほしい」と語った。